



## 家族ぐるみで海外旅行

旧二・三回生有志

同期のほとんどが第一線を退いた生活に入っているので、夫人、家族も参加して、有志で海外旅行を

### 地図で眺めていた遠い国

#### 北欧四ヶ国八日間の旅

大野由美子

地図で眺めていた遠い国、北欧四ヶ国、デンマーク(コペンハーゲン)ノルウェー(オスロ)、スウェーデン(ストックホルム)、フィンランド(ヘルシンキ)八日間の旅。空路、海路、陸路とで移動。

#### デノマークに向け 成田を出発

七月四日(水) 昼成田を出発へ。ノルウェーで乗り換えて、デンマークのコペンハーゲンの空降着、近くのホテルラディソンSASグローベトロッターに一泊、この日は機内食で夕食なし。シャワーを浴び八時三〇分就寝(時差七時間)。本來は時差八時間だが夏時間で一時間減、デンマーク、ノルウェー、スウェーデンは同じ、フィンランドは一時間少ない)夜中に目覚め、空港で求めたサンドウイッチを食べる。

#### オスロまで

#### 十六時間の船旅

五日(木) 早起きして約一時間の散策、ホテルは閑静な郊外にあります。周囲は住宅地、家は思つたより広さ、ほとんどが平屋で庭がある。

楽しみ、旧交を温めている。昨年は北欧を旅行した。

一昨年は同期全員に呼びかけて、同期の桜井巖君がプラスチック工場を経営しているフィリピンのセブ島を旅行先に選んだ。

ツキに出たら、太陽が水平線よりも少し昇っていた。あと五分早かつたらと悔やまれた。デッキには数人、早朝は涼しく肌寒いくらいだった。朝食も夕食と同じくセルフサービス。十六時間の船旅が終わ

り、翌六日午前九時、オスロ着。

#### ムンクの“叫び”

#### バーゲランの彫刻群

り草花が植えている。この時期バラがきれい、この日は午前中市内観光、デンマーク王宮アマリエボーリ宮殿、宮殿前広場で衛兵の交替式を見る。次に、海辺に出てデンマーク王の像を見て、更にアーネルセンで名高い人魚姫の像を見る。気温が高く日差しも強い。

このようないい天は珍しいとのこと

ガードエイ子さん)。昼はオーブンサンドイッチ(パンの上にエビ

が沢山と、もう一種は生ハムと野菜)けつこうボリュームあり。赤ワインをいただく。午後は自由に過ごし、五時出発の「スカンジナビアクラウン」に乗船、(200人収容)地下一階、地上十一階、その五階に一泊、コンパクトだが

デッキに出ると日差しが強く暑い。

ビールが旨かった。海も空も真っ青。五時三〇分からヴァイキング。

(チーズ、ハム、ソーセージ、魚

料理、フルーツ、チョコレート、

ケイキと何でも有り)ここでもワ

トのムースが美味。食後早めに眠る。

三時に目覚め、窓からの眺めに満月が。海はおだやかで、すべ

る様に船は進む。四時四〇分頃デ

ニキに出たら、太陽が水平線より少し昇っていた。あと五分早かつたらと悔やまれた。デッキには数人、早朝は涼しく肌寒いくらいだった。朝食も夕食と同じくセルフ

サービス。十六時間の船旅が終わ

り、翌六日午前九時、オスロ着。

あり、ワインを頂く。

ムンクの“叫び”

#### ソグネ フイヨルド

#### 三時間のクルージング

#### 八日(日) 午前中自由。地下鉄

に乗ろうかとの意見もあつたが、

下に埋もれていたものを発掘、修

理したもの。びっくりする位細かい彫刻、家庭用具や農工具等々。

次に、オスロ国立美術館、ムンク

の“叫び”をはじめ、風景画、

人物画、彫刻等。一日ゆっくり観

移動、ノルウェーが生んだ大彫刻

家“ダスター バーゲラン”的彫

刻群があるログネル公園へ、び

っくりする様な裸体の大柱、そ

他にも沢山の裸像、異様な雰囲気

(ガイドさんは恭子さん、良家の

奥様といったタイプの方で歯切れ

が良く、聞きとり易い)。昼食はせ

り。ここで、近年では大江さん、

白川さんが出席したのだ。旧市街

にある王宮(スウェーデン女王様

は避暑で留守とのこと)、大聖堂等

見学(岩盤をダイナマイトで崩し

て建築したという教会)(ガイド恭

子さん、感じのいい人だった)。ス

トックホルムの空港を十九時五〇

分出発、次の目的地ヘルシンキへ

向かう。飛行機が四〇分遅れの十

九時五〇分発。一時間余りでスト

ックホルム着、バスでホテルへ。

ホテルは大きなドーム(三万人)

のすぐ側にある「クオリティホテルグローブ」グローブとは“球

の意味。遅い夕食をすませ、十三

階建ての九階に宿泊、すきなホ

テルだつた(エレベーターの乗り

り、翌六日午前九時、オスロ着。

ヨット驚き、不法侵入者をふせぐ

為だと思われる。

#### ヘルシンキ市内観光

#### 古い町ボルボを訪ねる

#### 王宮、市庁舎見学

#### —ストックホルム—

八日(日) 午前中自由。地下鉄

に乗ろうかとの意見もあつたが、

店が開いていないとのことで、町

の中を散策。岩山の上にビルが建

つっている。ほとんどが集合住宅。

その後ショッピングセンター見物。

昼は人々の和食、冷やっこ、大ぶり

ら、みそ汁、ごはんと定番。午後、

バスで市内観光、ノーベル賞授賞

式の晩餐会が開催されることで知

られる市庁舎見学。立派でびつ

り。ここで、近年では大江さん、

白川さんが出席したのだ。旧市街

にある王宮(スウェーデン女王様

は避暑で留守とのこと)、大聖堂等

見学(岩盤をダイナマイトで崩し

て建築したという教会)(ガイド恭

子さん、感じのいい人だった)。ス

トックホルムの空港を十九時五〇

分出発、次の目的地ヘルシンキへ

向かう。飛行機が四〇分遅れの十

九時五〇分発。一時間余りでスト

ックホルム着、バスでホテルへ。

ホテルは大きなドーム(三万人)

の広さ、ほとんどが平屋で庭があ

る。

三時に目覚め、窓からの眺めに

満月が。海はおだやかで、すべ

り、ほとんどが平屋で庭があ

る。

三時に目覚め、窓からの眺めに

満月が。海はおだやかで、すべ

り、ほとんどが平屋で庭があ

る。